



PRESS RELEASE

ソーラーフロンティア、Welspun Renewables Energy 社と 100MW規模の CIS 薄膜太陽電池供給契約を締結

【東京・ニューデリー-2015年3月17日】 - ソーラーフロンティア株式会社（代表取締役社長：平野敦彦、本社：東京都港区台場 2-3-2、以下：ソーラーフロンティア）と Welspun Renewables Energy 社（Vice Chairma：Vineet Mittal、本社：インド）は、合計 100 メガワット規模となる CIS 薄膜太陽電池モジュールの供給契約を締結しましたのでお知らせします。この契約により、ソーラーフロンティアの CIS 薄膜太陽電池モジュールは、Welspun Renewables Energy 社 がインドの複数の州で建設を予定している太陽光発電所へと納入されます。なお、各プロジェクトでは同社と各州政府との間で電力買取契約が締結済みです。

Welspun Renewables Energy 社は、再生可能エネルギーの活用を積極的に推進するインド有数の太陽光発電会社で、インドのほぼすべての州において事業を展開することで、2015 年度内に 1 ギガワット超の太陽光および風力発電施設の稼働を開始することを目指しています。

同社ディレクターであるシンドール・ミタル（Sindoor Mittal）氏は次の様に述べています。

「インドでは、クリーンかつ経済的な再生可能エネルギーに対する需要が高まっており、特に太陽光エネルギーの導入推進は最優先事項に位置づけられています。インド政府は、2022 年までに再生可能エネルギーによる発電量を 175 ギガワットにまで高める計画を進めており、そのうち 100 ギガワットは太陽光エネルギーとなることが予定されています。今回、ソーラーフロンティアと契約を締結したことにより、かかる計画の達成に一步近づくこととなります。我々は、全てのプロジェクトにおいて、高いパフォーマンスを追求しているため、パートナー企業に対しても高い技術水準を求めています。ソーラーフロンティアとは以前から複数のプロジェクトにおいて協業しており、同社の行き届いたサポート体制に加え、CIS 薄膜太陽電池モジュールの品質の高さと優れた発電性能が決め手となり、再び採用することを決定しました。」

ソーラーフロンティア代表取締役社長である平野敦彦は次の様に述べています。

「ソーラーフロンティアは、引き続き Welspun Renewables Energy 社と協業し、拡大するインドのエネルギー需要に応えるため、効率的かつ環境に優しいソリューションを提供出来ることを光栄に思っています。この契約は、インドのような主要な海外市場において、高い持続性を持つ企業と密接な連携関係を持ち、当社の存在感を高めていくことができるという点で、大変意義のあるものです。」



ソーラーフロンティアの CIS 薄膜太陽電池は、高温時の出力ロスが少なく、太陽光に当てると実際の出力がアップするという特性を持ち、実際の使用環境下において従来の結晶シリコン系太陽電池に比べて高い実発電量を誇ります。特にインドのような環境において、その特性が発揮されると見込まれます。

以上

【Welspun Renewables Energy 社について】

Welspun Renewables Energy 社は、インドの再生可能エネルギー分野をリードする、独立系デベロッパーです。同社の太陽光発電事業は短期間で急成長を遂げ、発電所の規模および発電量の両面においてインドで最大となっています。その発電量および迅速な発電所建設により、インド政府の掲げる再生可能エネルギー計画の目標達成に大きく貢献しています。Welspun Renewables Energy 社は、世界最大級となる 151 メガワット規模の太陽光発電プロジェクトを運営しており、同社は、太陽光発電事業を通じて、これまで 850,734 トン以上の二酸化炭素削減に成功しています。更に、事業を拡大による収益増加を進める過程においても、恵まれないコミュニティへの教育やヘルスケア支援を続けています。詳細につきましては、同社ホームページ (www.welspunrenewables.com) をご覧ください。

【ソーラーフロンティア株式会社について】

ソーラーフロンティア株式会社は昭和シェル石油株式会社（5002, T）の 100%子会社であり、CIS 薄膜太陽電池の生産・販売を行っています。2011 年 2 月より商業生産を開始した国富工場（公称生産能力 900 メガワット）は、CIS 薄膜太陽電池の生産工場として世界最大です。ソーラーフロンティア株式会社が生産・販売する CIS 薄膜太陽電池は、銅、インジウム、セレンを使用して、当社の独自技術で生産する次世代太陽電池であり、経済効率が高く、環境に優しいことが特徴です。太陽電池の設置容量 (kW) あたりの実発電量 (kWh) が従来型のものに比較して高いだけでなく、原料からリサイクル処理まで高い環境意識で設計・生産されており、その長期信頼性や保証体制に関しては「JETPVm 認証 (JIS Q 8901)」などの第 3 者機関による認証を受けてきました。デザイン面でも、内閣総理大臣表彰「第 2 回ものづくり日本大賞」で優秀賞（製品・技術開発部門）、公益財団法人日本デザイン振興会が主催する「2007 年グッドデザイン賞」では特別賞エコロジーデザイン賞を受賞しています。詳細につきましては当社ホームページをご覧ください。当社公式のブログ、Facebook、Twitter でも太陽光発電に関する最新情報などを随時発信しています。

報道関係からの問い合わせ先:

ソーラーフロンティア株式会社 コーポレートコミュニケーション部
吉田・高橋 TEL: 03-5531-5792